

## 《 ハンググライディングシリーズ開催規程 》

### I-1 【公認大会】

1. 大会はJHF公認（JHFハンググライディング公認大会規則に則った大会）のものとする。但し、海外の大会は除く。

### II-1 【参加資格】

1. JHFが認めるJHFフライヤー会員登録者でJHFパイロット証を有するフライヤーであること。  
外国人は、JHFパイロットと同等の技能を有し、日本国内で有効な第三者賠償責任保険（JHFフライヤー会員登録）に加入していること。それ以外については大会主催者個別の開催規定に準ずる。
2. 参加資格のある者は誰でも参加できなければならない。大会運営上人数を制限する場合、その選考方法は前年度ハンググライディングシリーズの順位を優先し公平なものでなければならない。  
参加に制限（女子のみ、学生のみ等）がある大会はハンググライディングシリーズ大会としては認められない。

### II-2 【大会期間】

1. 大会期間は連続した日とする。（休息日を除く）競技日数は最低3日とする。

### II-3 【フライト本数】

1. 競技は1日1本とし、サーマルソアリング主体とする。

### II-4 【順位】

1. 得点の無い選手の順位は付けない。又、着陸精度は順位得点に含めない。

### II-5 【大会報告】

1. JHF所定の大会報告書を大会終了後2週間以内にJHF事務局に提出する。
2. 提出されない場合はポイント計上しない。

### II-6 【資料送付及び参加承諾】

1. 開催要綱、競技規則等は、大会開催日の2週間前までに選手に送付する事が望ましい。
2. 大会資料送付にともない、参加承諾書（エントリーNo.）も添付のこと。

### II-7 【タイムスケジュール】

1. タイムスケジュールやその場所等は大会要綱に添付することが望ましい。

### II-8 【受付】

1. 大会が始まる前に受付を行い、最終的な参加者を把握する。又、毎朝受付を行い当日の競技参加者数を確認する。

### II-9 【GPS コーディネート】

1. 主催者は選手にターンポイントのGPS コーディネートのダウンロードをする。
2. 主催者は選手にマップデイトムとポジションフォーマットを告知する。
3. マップデイトム：WGS84 ポジションフォーマット：dd mm' ss.s" で統一する。

### II-10 【位置説明】

1. 大会本部、公式掲示板、機体解体場、機体駐機場等の場所を明示すること。

### II-11 【運搬】

1. グライダーの運搬及び回収方法や、車を使用する場合の道路、駐車場等についてもきめ細かく案内すること。

#### II-12 【持参品】

1. 大会参加時に持参するべきもの（使用できるGPS及び接続コード、JHFフライヤー会員登録証、パイロット証、）を案内すること。

#### 2. スカイレジャー無線機の携帯義務

大会参加選手は大会主催者より貸与された、現スカイレジャー無線機を携帯し尚且つスカイレジャー無線機による大会主催者の指示が聞こえる状態で参加フライトする事。

#### II-13 【使用可能なGPS】

**Compatible GPS list (Compe-GPS)**

Garmin	Model	Competition
		Garmin 12
	Garmin 12 XL	yes,few points
	Garmin 38	推奨しません。
	Garmin 40	推奨しません。
	Garmin 45	推奨しません。
	Garmin 76	yes
	Garmin MAP76	yes
	Garmin MAP76s	yes
	Garmin II	推奨しません。
	Garmin III	yes,few points
	Garmin V	yes
	Garmin GEKO 201	yes
	eTrex	推奨しません。
	eTrex Summit	推奨しません。
	eTrex Camo	推奨しません。
	eMap	推奨しません。
	eTrex Legend	yes
	eTrex Vista	yes
	eTrex Venture	yes
	Garmin GPSMAP 60C/CS	yes
	Garmin GPSMAP 76C/CS	yes
	Garmin Foretrex 201	yes
	Garmin Forerunner 201	yes

	Garmin Forerunner 301	<i>no</i>
	eTrex Legend C since firmware 2.10	<i>yes</i>
	eTrex Vista C since firmware 2.10	<i>yes</i>
	276 C	<i>yes</i>
	eTrex Venture 日本語版	<i>yes</i>
	eTrex Legend 日本語版	<i>yes</i>
	eTrex Vista 日本語版	<i>yes</i>
<b>Suunto</b>	Suunto x9	<i>yes</i>
	Suunto x91	<i>yes</i>
<b>AIRCOTEC</b>	Top Navigator	<i>yes</i>
<b>MLR</b>	Aircotec XC-Trainer	<i>yes</i>
	MLR SP 24	<i>yes</i>
<b>RENSCHLER</b>	Renschler Sol 15 and 17	<i>yes</i>
<b>Log it</b>	Log it	<i>yes</i>
<b>Magellan</b>	Magellan	<i>yes</i>
	Xplorist series	<i>yes</i>
<b>Broniger</b>	Broniger Galileo	<i>yes</i>
	Broniger Compeo	<i>yes</i>
	Broniger Competino	<i>yes</i>
<b>Flytec</b>	<b>Flytec 6030</b>	<i>yes</i>
	Flytec 5030	<i>yes</i>
	Flytec 5020	<i>yes</i>
<b>Digifly</b>	Digifly VL100 Graviter	<i>yes</i>
	Digifly Flyer	<i>vario</i>
	Digifly Runner	<i>vario</i>
	Digifly Cartesio	<i>vario-logger</i>
<b>MuzzyLogger</b>	MuzzyLogger	<i>yes</i>
<b>Bluetooth GPS</b>	Bluetooth GPS	<i>?</i>
「2007年10月31日現在、尚、今後の機種増減については随時ホームページで告知する」		

eTrex・eTrex Sumit・eTrex Camo・eMapはタイムインターバル等ログの記録方法を指定できないため、お奨めしません。

Magellanは日時をログに記録しないため、競技用には向きません。

**Garmin 12**、**Garmin 12 XL**ユーザーは、飛行時間判定時に13秒の遅れが発生することが判明しています。

この問題を避けるためには、GPS内部のソフトウェアを最新のものに更新してください。**Garmin 12**、

**Garmin 12 XL**ともに4.58へ必ず、Updateしてください。

<http://www.garmin.com/support/download.html>

上記のウェブサイトにてGPS内部のソフトを更新できます。（PC-GPSをつなぐケーブルが必要です。）

**Garmin 12** Ver.3.53以前、**Garmin 12 XL** Ver.3.58以前の方は13秒間の遅れをUpdateすることが出来ないため、競技用には向きません。

**Brauniger Galileo** Ver.2.10に重大なプログラムエラーが見つかりました。

症状は、使っているうちにメモリーにゴミがたまり、時間が急に変な日になったり座標が世界の裏側にいたりダウンロードに時間がかかったりします。

このバージョンを使っている選手はすぐホームページからソフトを取り寄せVer.2.11にアップしてください。

<http://www.brauniger-flugelectronic.de/english.html?sid=1049447326.490417063>

できないかたはテイクオフ前にレコードのオールクリアを実施してから（レコードデータを1つずつのクリアはだめです。）テイクオフするようにしてください。

現在ルールブック及びHPにて使用可能GPSとしている以外のGPSに関しましては、競技委員会にてゲープルが手に入り、動作確認ができ次第HPにて順次お知らせしていきます。

#### II-14 【エアリアルール】

1. 大会前の練習フライト、アウトサイドランディングの罰則等についてエアリアルールを選手に事前に案内すること。
2. 主催者は、競技委員会（JHF）の指導の下、独自のテイクオフルールを決定してもよい。
3. ある指定された場所では、役員がセンタリング方向を指定できる。但し、極端な不公平があってはならない。

#### II-15 【安全】

1. 安全にフライト出来る条件で競技を行うこと。
2. テイクオフ前に全体重をかけてハングチェックを実施する事。

#### II-16 【運営】

1. 大会主催者は必ず選手の代表を含むタスクコミッティーとセーフティーコミッティーを設け、アドバイスを受けること。